

基礎技術研修(水質採水・分析・事故対策)について

1. 概要と実施内容

四国技術事務所では「若手職員の基礎技術力向上のため、簡単に参加できる短期の基礎技術研修」を今年度から実施しています。今回その第1段として、「河川水質に係わる基礎知識及び水質事故時の簡易分析・対策実習」を平成26年10月20日午後～21日午前にかけて開催しました。

(1)内容： 河川水質に係わる全体的な概要説明、個別水質測定項目毎の意義・見方等の理解を向上、採水マニュアル解説、緊急時水質測定方法実習、水質事故対策実習を実施し、河川管理技術者としての技術力向上を図る。

(2)受講者数 14名(事務所係長2名、出張所係長2名、係員10名)

2. カリキュラム

	8時30分	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時			
10月20日 (月)							13:00 オリエンテーション 開講式	13:20 水質管理とは？ 河川部 河川管理課 岡林専門官？	13:50 水質測定実務概要 四技 品質調査課長 米田 和外	14:30 採水機器・採水マニュアル説明 業者	15:20 水質測定結果の見方と意味 業者	16:10 緊急時水質測定方法について (簡易水質測定器・バックテスト・目視) 業者	17:10 連絡事項
10月21日 (火)	8:30 土器川に移動・オリエンテーション 四技 品質調査課長 米田 和外	9:50 水質事故対策事例研究(土器川) 河川部 河川管理課 岡林専門官？	10:40 休憩	10:50 水質事故対策訓練(土器川) 四技 品質調査課長 米田 和外	12:00 四技に移動 途中 昼食	13:40 アンケート 閉講式							



3. 主な状況・内容

(1)自己紹介 緊張ほぐし(アイスブレイク)と自己紹介をかねて、ゲーム仕立てで班分けを行いました。

(2)河川管理者としての水質管理

(3)水質測定実務概要と基礎知識

(4)水質測定結果の見方と意味 「河川管理者が水質管理を行う根拠やその意義の説明」「水質担当としての基礎知識や水質測定」業務の流れなどの説明」「主たる水質項目の見方とその意味」についてPPTにて講義+採水機器の実演を行いました。



(5)緊急時水質測定方法(簡易測定装置・バックテスト・目視) 「各班毎に簡易水質測定器の校正と測定実習、バックテスト実習、油種ごとの目視・臭い等による分類実習・分解剤や吸着剤の室内実験」について実験形式にて説明を行いました。



(6)四国の水質事故・水質事故対策について

(7)水質事故対策訓練 「四国の水質事故の現状と報告・水質事故対策の流れ等」のPPTにて講義の後、「水質事故対策訓練として簡易オイルフェンス設置・水質事故時での現地簡易水質試験訓練を実施しました。

